



特定非営利活動法人

## 神戸日独協会会報

BERICHTE DER NPO JAPANISCH-DEUTSCHEN GESELLSCHAFT KOBE

Nr. 320 August 2017

### NPO法人 神戸日独協会

〒651-0087

神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館 19F

TEL/FAX 078-230-8150

郵便振替 01160-9-18199

E-mail: info@jdg-kobe.org URL <http://www.jdg-kobe.org/>

### NPO JAPANISCH-DEUTSCHE GESELLSCHAFT KOBE

International House Kobe 19F

Goko-Dori 8-1-6 Chuo-Ku

651-0087 KOBE/JAPAN

## シュレースヴィヒ・ホルシュタイン独日協会との交流促進について

会長 柘田 義一

残暑お見舞い申し上げます。

5月の総会にてご案内しましたように、兵庫県とシュレースヴィヒ・ホルシュタイン州との間で1997年11月に経済、学術、文化及び学校間の交流の強化に関する覚書が交わされて、本年で20周年を迎えます。

両協会の交流は、1998年にキール市のフンボルトギムナジウムの生徒たちとこれに同行したシュレースヴィヒ・ホルシュタイン独日協会会員達の神戸訪問、2004年に兵庫県知事を団長とする交流団とこれに同行した神戸日独協会会員達のシュレースヴィヒ・ホルシュタイン州訪問で始まりました。その後2012年にも協会の訪問団がキールを訪れ、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン独日協会の会員と交流を深めました。2011年12月には「日独交流150周年」の記念講演会「神戸での日独交流150年～過去、現在、そして未来へ」にヤノツハ会長を神戸へお招きして、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州と兵庫県との交流について講演をしていただきました。昨年5月のシュレースヴィヒ・ホルシュタイン州首相と使節団の神戸訪問に同行されたキーフマン会長の歓迎会はまだ記憶に新しい事です。

その折にキーフマン会長と、両協会の間で交流を一層深めるために交流協定を締結することを協議しました。本年の兵庫県とシュレースヴィヒ・ホルシュタイン州友好提携20周年を機に、神戸日独協会とシュレースヴィヒ・ホルシュタイン独日協会は、両協会間の友好関係を将来的にさらに発展させるために、「協力協定」を締結することを合意しました。

現在両協会の間で協定内容について協議を進めています。両協会会員の兵庫県とシュレースヴィヒ・ホルシュタイン州での活動が支障なく行われることや文化・芸術の交流を促進することなどで合意に達しています。協定書は9月中旬にキールで署名の予定です。

協定書の内容及び締結については、会報10月号にてご報告いたします。

## 訃報

会員の梅崎敬二氏が去る7月17日に逝去されました。  
謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。

## 日独若者の「神戸再発見」

### Gemeinsam Kobe neu entdecken

### 第43回. 盆踊り／43. Treffen: Sommerfest BON-ODORI

「盆踊り」に参加しませんか？「盆踊り」は、日本の夏祭りです。「盆踊り音楽」や「演歌」とともに和太鼓が演奏され、みんなで輪になり日本のリズムに合わせて踊ります。日本の伝統衣装「浴衣」を着て参加する人もいます。「屋台」で食べ物や日本のおもちゃを買うことも楽しみの一つです。神戸日独協会では、岡本の野寄公園の盆踊りへの参加を予定しています。昔ながらの「盆踊り」を、「浴衣」を着て一緒に体験してみませんか？「浴衣」は神戸日独協会より貸し出します。

Nehmen wir an BON-ODORI teil! OBON ist ein Sommerfest Japans.

Da tanzen alle BON-ODORI im Kreis zur japanischen traditionellen Musik, zu BON-Liedern, ENKA und japanischen Trommeln. Unter den Teilnehmern tanzen manche in traditionellen japanischen Sommerkimonos YUKATA. Es macht auch Spaß, Essen und japanische traditionelle Spielzeuge in YATAI Buden zu kaufen.

Die Japanisch-Deutsche Gesellschaft Kobe bietet BON-ODORI im Park NOYORI in Okamoto an. Probieren Sie bitte dieses BON-ODORI mit YUKATA mit allen zusammen! Die JDG steht Ihnen gerne zur Verfügung, YUKATA zu leihen.

■日時／Zeit: 2017年8月19日(土)／19.8.17 (Samstag) 18.30 - 20.00  
(18時 屋台開店、19時 盆踊り／18.00 Yatai geöffnet 19.00 Tanzen start)

■集合／Treffpunkt: 18:00 JR住吉駅

「浴衣」を借りる方、着付けをお手伝いいただける方は16時に神戸日独協会  
にお越しください。

Aber wer Yukata entleihen möchte und wer mit dem Anziehen des Yukatas  
helfen kann, sollten um 16.00 Uhr zur JDG Kobe kommen.

■費用／Kosten:

飲食代各自払い／Essen und Trinken aus eigener Tasche bezahlt

■申込／Anmeldung: 8月16日(水)までに協会事務局へご連絡ください。

Anmeldung bis zum 16. August bei der JDG Kobe.

Tel/Fax: 078-230-8150 E-mail: info@jdg-kobe.org

同じ8月19日に、神戸メリケンパークでも「こうべ海の盆踊り」があります。こちらに行かれる方は、感想や写真をお送りいただければ幸いです。

### ＜募集＞浴衣を貸していただけませんか？

上記の通り、西岡本の盆踊りへの参加を計画しています。そこで、皆さまのお宅で眠っている浴衣(男性/女性/子ども用)を貸していただけませんか？ドイツ人やGJG、参加いただける方々とともに、日本の夏を体験するためのものです。着付けていただける方も大募集です。ご協力いただける方は、事務局までご連絡ください。皆さまのご協力を、お願い申し上げます。

## 神戸日独協会 ドイツワインの会

### 第6回「ワインのヴィンテージ」/Nr.6 Jahrgang

神戸日独協会では“日常生活の中でワインを楽しめるようになるきっかけづくり”をコンセプトにドイツとその食文化の理解を深める「ドイツワインの会」を開催しています。

第6回目のテーマは「ワインのヴィンテージ」(年代、等級別比較試飲)。「ヴィンテージってよく聞かれますが、いったい何が違うのだろう？わかるようになったら楽しいだろうな！」と思っている方、多いのではないのでしょうか？講師の松田耕治氏より解説いただきながら実際に試飲し、ドイツワインのヴィンテージを学びましょう。

日時/Zeit: 9月10日(日)/Sonntag 10 September 14:00-16:00

場所/Ort: 神戸日独協会会議室 /JDG Kobe

定員/Teilnehmerzahl: 20名(先着)/ bis 20 Personen

※定員を超えた場合はキャンセル待ち

費用 /Kosten: 2,000 円/2,000 Yen(会員: 1,800 円/Mitglied 1,800 Yen)

※締め切り日以後にキャンセルされた場合、後日料金を請求いたします。

ご了承ください。(締め切り日の申込者数でワインを発注するため。)

申込/Anmeldung: 2017年9月4日(月曜日)まで/Bis Montag 4. September 2017

Tel: 078-230-8150 E-mail: info@jdg-kobe.org

※初参加の方は、お申し込み時にお知らせください。(テキスト準備のため。)

第7回 11月5日(日)「ラベルデザインと等級」(予定)

# ドイツ語談話室

## 第164回ドイツ語談話室

日 時 : 2017年7月15日(土) 14-16時

場 所 : 神戸日独協会会議室

テーマ : 私の好きな音楽

今回の司会は原田耕作氏が担当した。司会者の好きな音楽は、所謂伝統的な又はクラシックな音楽で、現代音楽については全くの音痴。好きな曲では、ベートーヴェンのピアノソナタ月光、特に第1楽章とか、アイルランド民謡、庭の干草、また映画、会議は踊るの主題歌、ただ一度、など。次に参加者がそれぞれお気に入りの音楽について話した。以下その抜粋。

—軽い音楽が好き。朝食を取りながら、良い雰囲気を出してくれる音楽。コンサート会場で長時間かきこまて聞くのはあまり好きではない。

—自身のその時の気分にあった音楽が良い。昔、カラヤン指揮のコンサートを聞きに行ったが、眠り込んでしまった。多分自分の気分とコンサートがあっていなかったのだろう。コンサートよりはオペラの方が好きである。

—どんな音楽でもすべて大好きである。小さいころから教会のコーラス団に入っていて、成人してからもコーラスを続けてきた。合唱団として世界中に演奏旅行した楽しい思い出がある。ベートーヴェンの第9を合唱した折は、テレビ放映もされた事がある。

—子供のころから音楽は好きでなく、成績も良くなかったが、最近になってカラオケで歌うのが好きになった。いろいろともめ事があった後などは、ストレス発散に非常に良い。

—一人の参加者はカーペンターズやビートルズの歌が大好きで、それらの曲のいくつかを参加者にも聞かせた。

—ウイナーワルツが大好きで、特にヨハン・シュトラウスの曲が良い。オペラのアリアやミュージカルの中の曲も良い。

—ウイナーフィルハーモニーのニューイヤーコンサートを聞くのが楽しみ。1990年から今までのすべてのレコードを持っている。ザルツブルクの音楽祭も好きである。

—バッハのマタイ受難曲は大変印象的で素晴らしい曲だ。キリストの受難の場面が歌われてゆくに深い感銘を受ける。

—クラシック音楽が好きである。特にピアノコンサートや室内楽が良い。ラジオでもよく聞くし、CDも楽しんでいる。

—ベートーヴェンのシンフォニー第6番、田園が好き。この曲を聴いていると、ドイツの田園風景が浮かんで来て、懐かしく気分が良い。

今後のドイツ語談話室の予定

第165回 2017年8月19日(土) 14-16時 テーマ : お盆

第166回 2017年9月16日(土) 14-16時 テーマ : 世界の風変りな政治家

哀悼 永年ドイツ語談話室に貢献してこられた梅崎敬二氏が去る7月17日に逝去されました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福を祈ります。

# Deutsche Gesprächsrunde

## Protokoll der 164. Deutschen Gesprächsrunde

Zeit: Samstag 15. Juli 2017, 14 bis 16 Uhr

Thema: Mein Lieblingsmusikstück

Dieses Mal hatte Herr Kosaku Harada die Gesprächsleitung und erzählte, dass er im Allgemeinen vor allem traditionelle und klassische Musik mag. Bei moderner Musik kennt er sich nicht so aus. Seine Lieblingsmusikstücke sind z.B. die *Mondscheinsonate* von Beethoven, irische Volkslieder, *Niwanochigusa* (verschiedenerlei Pflanzen im Garten) und *Das gibt's nur einmal*, die Filmtitelmelodie von *Der Kongress tanzt*.

Bei der Gesprächsrunde kam es unter anderem zu folgenden Wortmeldungen:

-Eine Teilnehmerin mag leichte Musik, die sie beim Frühstück hört. Die Musik versetzt sie in eine angenehme Stimmung. Konzerte, bei denen man lange und steif sitzen muss, hat sie nicht so gern.

-Eine andere Teilnehmerin mag jeweils die Musik, die gerade zu ihrer eigenen Stimmung passt. Einmal ist sie bei einem Konzert von Karajan eingeschlafen. Vielleicht passte das Konzert damals gerade nicht zu ihrer Stimmung.

Sie mag auch lieber Opern als Konzerte.

-Eine weitere Teilnehmerin mag jede Art von Musik. Schon als Kind sang sie bei einem Kirchenchor und dann später auch noch lange Zeit bei Chören. Eine Konzertreise um die Welt wurde zu einer schönen Erinnerung für sie. Einmal, als sie im Chor die 9. Symphonie Beethovens gesungen hat, wurde das Konzert im Fernsehen übertragen.

-Ein Teilnehmer mochte als Kind Musik nicht so gern. Auch hatte er in der Schule schlechte Noten in Musik. Jetzt aber singt er sehr gern Karaoke. Nach unangenehmen Begebenheiten findet er, dass er beim Karaoke-Singen sehr gut seinen Stress abbauen kann.

-Ein Teilnehmer hört gern Lieder von den Carpenters und den Beatles. Er hat Aufnahmen vorgespielt.

-Ein Teilnehmer mag Wiener Walzer, besonders die von Johann Strauß. Er mag auch Arien von Opern und Melodien von Musicals.

-Ein Teilnehmer hört jedes Jahr das Neujahrskonzert der Wiener Philharmoniker. Er hat alle Aufnahmen seit 1990. Ebenso gefallen ihm die Salzburger Festspiele.

-Ein Teilnehmer hört die Matthäus-Passion von J. S. Bach besonders gern. Das Stück ist sehr berührend und wunderschön. Jede Szene des Leidens Christi wird sehr eindrucksvoll gesungen.

-Eine Teilnehmerin mag klassische Musik, besonders Klavierkonzerte und Kammermusik. Sie hört oft Musik im Radio oder von CDs.

-Eine Teilnehmerin hört gern Beethovens 6. Symphonie. Die Musik erinnert sie an die Landschaft in Deutschland.

### Nächste Treffen:

Samstag 19. August 2017, 14 bis 16 Uhr, Thema: Das Fest Obon  
(Bitte Kleinigkeiten zum Essen mitbringen.)

Samstag 16. Sept. 2017, 14 bis 16 Uhr Thema: Interessante Politiker der Welt

Herr Keiji Umezaki, der lange Zeit zu unserer Gesprächsrunde beigetragen hat, ist am 17. Juli 2017 verstorben. Wir möchten hiermit unsere tiefe Trauer zum Ausdruck bringen und wünschen ihm die selige Ruhe.

## 催し物参加報告

### 「ドイツ映画を見る会」に参加して

会員 中島 英樹

7月23日(日)14時から協会会議室で、15, 6人の参加者でドイツ映画「ベルンの奇跡」を鑑賞しました。映画の本筋(?)としては1954年のワールドカップ・スイス大会で、ドイツが戦前の予想を覆し、決勝で、強敵ハンガリー相手に奇跡的な勝利をあげ、ワールドカップ優勝を果たし、敗戦で打ちのめされたドイツ国民に勇気と希望を与えた感動的な物語です。

以上のあらすじの中で、戦争で失われた家族間の絆がいかにか修復されていくかや、敗戦後の貧困や、出征した兵士の戦場での恐怖体験による精神的ダメージなどの社会問題などが取り上げられている。

私自身も、終戦後の物資の乏しい中、映画で代用サッカーボールを蹴っていたサッカー少年と同様、棒切れと布を巻いた代用野球具で野球をした私自身の子供時代を懐かしく思い出した。また、帰還列車で帰ってきた父親を迎える場面も、嘗て、戦後の一時期、日本でもみられたように記憶する。兵士の過酷な戦争体験による精神的ダメージについては、同じ敗戦国の日本でもあったし、近くは、アメリカのベトナム帰還兵やアラブ戦争帰還兵の社会復帰問題が取りざたされた。

ドイツが優勝した時、観客の一部から期せずして歌い始められたドイツ国歌が競技場に渦のように広がっていった場面にも、同じ敗戦国民として感動を覚えた。勝利の瞬間、戦争で亡くした誇り、自信と希望を取り戻した瞬間であったのではと思った。

素晴らしい映画だと思います。もっと、大勢の方に見ていただけたらと思いました。

# シリーズ「ドイツ、わが愛」

## 第4回 遥かなるドイツ

会員 林 典人

学生時代、専門の経済以上にドイツ語にのめり込んだ。けれど、今と違って、当時留学は制度でも費用でも、とても手の届かないもので、社会人になっても、私にとってドイツは、遥かなる憧れであり続けた。私には、ドイツで暮らした経験がない。数年おきにドイツに会いに行く。憧れの人に会うように。それが今も続いている。

ミュンヘンのような大きな都市で、オペラやオーケストラを楽しむこともするけれど、私はどうしても田舎の方に魅かれてしまう。人口でいえば、数千から数万程度まで。

ドイツに行くと、大抵私は朝の散歩をする。朝の冷気の中を、目に見えるまま、足の向くまま歩く。両側が数階建ての古い家々に挟まれた、狭い路地を通り抜け、角を曲がると大聖堂の鐘楼が現れる。広場に出ると、14・5世紀からの木組みの家が、広場を取り囲む。教会の鐘が3度鳴る。6時45分。朝食を思い出し、ホテルに戻る道をたどる。

列車の移動は大好きである。なだらかな丘陵の牧草地や畑の向こうに、背後に緑の森を抱えた、赤い屋根と白い壁の村の集落。空は青く晴れたこともあれば、一面に雲が立ち込めている時もある。立ち込めた雲が、少しずつ暗く、厚くなって動いていく。やがて、パラパラと雨が降り出し、すぐに強くなってゆく。たちまち、霰交じりとなり、突風が通り過ぎてゆく。風は地を這い、草をなぎ倒し、霰の粒を追い立ててゆく。やがて、風は緩み、雲間から太陽が差し込み、雨も止み、まるで何事もなかったかのような、静かな時間と景色に戻る。

ベートーヴェンの交響曲第6番「田園」に、第4楽章「雷、嵐」、第5楽章「羊飼いの歌」がある。私は、この曲を聴くとき、いつも上記の風景が頭に浮かぶ。Gewitter が過ぎた後、穏やかで透き通った風がいくつも牧草地を通り過ぎ、雨に濡れた木々の葉群を揺らし、それらが陽の光を反射してキラキラと輝く。耳の聴こえなくなったベートーヴェンは、頬に触れる風と、目の前の自然の光に、4・5楽章の心象風景を描いたのではないか？

遥かなるドイツ。これからも、私にとっては、遥かなるドイツであり続ける。

# リレーエッセイ「ドイツ語学習上達法」

## 第4回 ドイツ語上達法「再会」

会員 大西 晋輔

ドイツ語学習は、大学で第2外国語として選択したことに始まります。入学したのは文学部で、ドイツ語で書かれた文法問題集を解答し、先生が解説するという授業がありました。受けていたの

は10人もおらず、講義と言いながらゼミのように進められ、今となっては予習が大変だったことしか覚えていません。

その後、法学部に転部して卒業したので、ドイツ語には全く触れないままでした。

2013年秋頃、本屋で「クラウン独和辞典第4版」という黄色い辞書を見つけました。ドイツ語の参考書などではあまり使われない色だったので、棚の中で目を引き手にとりました。とくに深い理由があったわけではなく、またドイツ語を勉強してみようと思い、在間先生の「ドイツ語のスタートライン」という入門書から始め、神戸日独協会の講座を2014年1月から受けています。最初は、初級文法を3カ月10回の授業で一通りする講座で、その後購読の講座を続けています。

ドイツ語学習について書くと以上ようになります。

ドイツ語に再会して、辞書を引きながら読めるようになるまでの上達法は、初級文法を終わった後は、単語も文法も使われている中で理解して覚えること、文法の運用能力を身につけること、だったと思います。

## ハンブルクレポート

### Nr.4 G20サミットと街の騒動

会員 北村 美里

皆様こんにちは！今回は会員の方の要望により、G20サミット開催中の街の様子を、私の知れた範囲でお伝えしていきます。

G20サミットは7月7日～8日に市街地にあるメッセで行われました。7日の夜には、エルプフィルハーモニーで公演もおこなわれました。

大都市の中心地で行われた今回のG20サミット。メッセ、エルプフィルハーモニーの周辺区域が封鎖されるだけでなく、多数のデモが中心街全域で行われる予定になっていました。友人からもらった日程・ルート図によると、その数約30。早いものは2日に開催予定でした。G20サミットの生活への影響をどれだけ心配しているかは人により様々でしたが、友人たちとの話でも、交通渋滞やデモの暴徒化、テロへの懸念が話題に上っていました。この期間中を自宅勤務や休暇にする会社もあったようです。私も外出を控えることにしました。

ですので、私自身は開催前日からの街の様子を目の当たりにはしていません。ひとつ小規模なデモ隊が、物々しい警察車両に随行されながら歩いていくのを見たくらいでした。ただ家にいてもパトカーのサイレンが始終鳴り響いている状態で、後々にはそれにヘリコプターの音が加わりました。

時を同じくしてSNS上では、G20サミットに伴う騒動の動画、記事が次々に共有されました。市街地では、デモ隊が警察と衝突。さらに、アルトナ地区、シュテルンシャンツェ地区では、暴徒が道に停めてある車に火をつけ、店の窓ガラスを割って商品を燃やすなど、破壊行為を繰り返す事件が起きました。



私は平和的なデモには市民が積極的に政治に参加しているという印象を持っています。しかし、動画と記事をとおして見たものは、すでにデモではなく、ただの暴力でした。ハンブルクに住む人たちは、自分たちの街が滅茶苦茶にされていることへの怒りの声とともに情報を共有していました。

SNS上では、街の惨状を受けて、日曜日にハンブルクを掃除しようと呼びかけるキャンペーンも立ち上がりました。このような活動もあってか、G20サミット終了後、一見は早く市民生活が戻ってきた感があります。それでも例えばアルトナ地区を歩いていると、お店の窓ガラスにはまだ暴動の後が残っているのを見かけます。損害を受けた方に日常が戻るのはまだまだ先かもしれません。  
☆ 協会ホームページ「最新活動報告」に写真を掲載しています。どうぞご覧ください。

## 実行委員として神戸日独協会の活動に参加しませんか

神戸日独協会の主要な年間の活動は総会及び理事会によって決定されますが、日頃の活動は実行委員及び会員によって行われています。実行委員は定款上の役職ではなく、会員のボランティアによるものです。毎月第3日曜日に実行委員会を開催し、会員の方々が希望するあるいは実行委員のアイデアによる催し物を企画し、準備し、実行しています。神戸日独協会は会員の皆様の積極的なご支援を必要としています。

次回の実行委員会は9月3日(日)15時より協会会議室にて開催しますので、奮ってご参加ください。

## 事務室からのお知らせ

### 協会事務室お盆休み閉室のお知らせ

神戸日独協会はお盆休みのため、8月10日(木)～8月16日(水)の間事務室を閉室いたします。なお、この間ドイツ語講座とドイツ文化教室もお休みになります。

Das Büro der JDG Kobe ist von 10. bis zum 16. August 2015 wegen der Sommerferien geschlossen.

### 会報発送ボランティア募集

会報の発送を手伝ってくださる方を募集しております。次回の発送予定日は9月7日(木)です。通常の第二木曜日ではありません。お手伝いいただける方は、事前に事務室へご連絡(TEL/FAX 078-230-8150)の上、12時半頃事務室にお越しください。

## これからの神戸日独協会の催し

日時	催し	会場	申込〆切 など
8月19日(土) 14:00~	第165回 ドイツ語談話室	神戸日独協会 会議室 (19階)	神戸日独協会 会議室 (19階)
8月19日(土) 18:30~	日独若者の「神戸再発見」 第43回 盆踊り	野寄公園 (西岡本三丁目)	8月16日(水)まで
9月3日(日) 15:00~	神戸日独協会 実行委員会	神戸日独協会 実行委員会	当日参加可
9月10日(日) 14:00~	「ドイツワインの会」 第6回「ワインのヴィンテージ」	神戸日独協会 会議室 (19階)	9月4日(月)まで
9月16日(土) 14:00~	第166回 ドイツ語談話室	神戸日独協会 会議室 (19階)	神戸日独協会 会議室 (19階)